

テーマ：『 新学校林を活用した環境教育 』

相模原市立 青根小学校

Tel. 042-787-2534

担当者： 矢部 弘之



片浦小児童との交流会



江の浦海岸で片浦小2年生との交流



水源保全林の役割について学習



新学校林での生き物調べ

■実践内容

青根小学校では、新学校林を環境学習の中心に据えている。しかし、そればかりではなく、周辺にある保全林での活動や他校との交流も積極的に行ってきた。また、その活動には、児童のみならず保護者や地域住民の方々にも出来るだけ関わっていただくようにして進めてきた。

■実践成果：

片浦小学校（小田原市根府川）との交流では、自分たちの住んでいる地域（山間部）と違う海辺の環境に浸ったり人々と接したりすることから、もう一度自分たちの地域を見つめる機会とした。

新学校林で行った生き物調査では、そこに生息している動植物が互いに関わりを持って生きていることや環境を支える上で大切な役割を果たしていることを学んだ。

■実践ポイント：

学校の活動に地域の人々に参加してもらうことによって、地域全体に環境に対する意識の高揚が図れ、なおかつ自分たちの地域を愛する気持ちも育まれていくと考えて行ってきた。これからも小規模校の利点を最大限に活用しながら様々な活動を進めていきたいと考えている。